

# 事務局ニュース

《事務局業務日・時間》月曜日～金曜日(土日・祭日休業)  
午前 10:00～午後 3:00

No.312 2023年11月1日  
NPO 法人富山県腎友会事務局  
〒931-8443 富山市下飯野 70-4  
TEL:076-407-5085  
FAX:076-407-5086

発行責任者 池田 充  
編集 坂田 祐美  
定価 50円(会費を含む)

## 国会請願署名・募金のお願い

国会請願は、私たちの要望を国政に反映していただく数少ない手段です。

例年、請願の採択率が両院ともに10%未満という狭き門にもかかわらず、透析患者のほとんどが医療費の不安なく治療を受けることができるのは、毎年提出する30万筆を超える署名が採択され、私たちの訴えが国会で高く評価されているからだといえます。

新型コロナウイルス感染症などの影響で活動が難しい状況ではありますが、**現在の恵まれた制度を後退させないため**に、ご自分やご家族、ご友人など無理のない範囲でのご協力をお願いいたします。また、募金は国会請願活動をはじめ「国民を腎疾患から守る総合対策の早期確立」のための資金として、大切に活用させていただきます。

### 〈 署名の注意点 〉

- ・ 署名は自筆でお願いします(自筆の場合は押印不要)
- ・ 代筆の場合は、代筆した方の印鑑ではなく、代筆を頼んだ方(氏名欄にある氏名の方)の印鑑を押してください。なお家族などで姓が同じ場合でも個別の印鑑を使用してください
- ・ 住所は都道府県名から番地まで書いてください。姓・住所が同じでも「〃」「同上」などで省略しないでください。また集合住宅の場合は建物名・部屋番号までお書きください
- ・ 訂正は2本線(=)を引いて書き直し、修正ペン(液)などは使用しないでください

※署名ならびに募金は、病院腎友会代表者に取りまとめ、令和6年1月末までに事務局へお送りください(個人会員の方は、直接事務局へ)

## 令和6・7年度役員募集について

役員選考委員会では、今年度末に改選される令和6・7年度の役員(理事・監事)を募集いたします。「我こそは!」と思う方、「自信はないけどやってみたい」と思う方は、所属している病院腎友会代表へ申し出てください。また、個人会員の方は、本会事務局へ直接ご連絡ください。申込みの締切りは、11月30日(木)といたします。

なお、役員の資格要件は「役員選考規程」により次の通りです。

- ① 病院腎友会の役員を1年以上経験しているか、  
会員として3年以上の患者であること
- ② 所属する病院腎友会代表による推薦を得ること  
(個人会員は、理事会の理事1名以上の推薦を得ること)

### 【病院腎友会代表者の皆様へ】

12月25日(月)までに、所属する会員の役員推薦状を本会事務局へご提出ください(留任者も含む)。

なお、役員推薦状は11月中旬を目途に代表者へお送りします。

## 講演会「歯周病と糖尿病の 意外な関係」

- ・ 日時 令和5年11月19日(日)  
10～12時(受付9時半)
- ・ 場所 サンシップとやま  
1階 福祉ホール
- ・ 参加費 無料(事前申込制)
- ・ 申込方法  
下記 URL または QR コードから  
11/15(水)迄にお申込みください  
<https://shinsei.pref.toyama.lg.jp/tf4R1bSo>



## 第55回通常総会

10月15日(日)サンシップとやまにおいて開催され、書面表決を含む26病院腎友会代表と役員7名が出席しました。総会では次の議案が上程され、審議の結果、原案通り承認されました。

### 1. 第53次国会請願署名及び募金活動について

- ① 活動期間は11月1日から12月末日まで
- ② 署名の目標は1万筆(昨年6,604筆)
- ③ 募金の目標は60万円(昨年672,010円)

### 2. 役員選考委員の選任について

役員選考規程第2条の定めにより、理事から3名、正会員から3名の計6名を選任しました。

- ・理事 中村剛和 的場伸晃 大田悦子
- ・正会員 高橋勝(横田記念) 村田一仁(泉が丘)  
大島英義(砺波総合)



## 新型コロナ5類移行後の透析患者感染状況

新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが2類から5類へ移行した後の透析患者の感染状況について、日本透析医会は9月22日に独自調査の結果を公表しました。

それによると、本年5月から9月12日までの20都府県61施設からの報告では、感染者257人、1施設あたり平均4.2人が感染していました。日本透析医会は、全国の透析施設数を考えると、昨年から今年にかけて流行した第8波と同等かそれ以上の感染数があるとみています。

また、感染者257人のうち亡くなった方は6人で致死率は2.3%でした。さらに細かくみると70歳以上の致死率は3.8%と高い割合でした。

透析患者における重症化リスクや致死率は、一般の人と比べ高い状況です。行動制限が緩和されたとはいえ、引き続き感染対策に努めることが重要です。

### 【参考】

[http://www.touseki-ikai.or.jp/htm/03\\_info/doc/20230922\\_Providing\\_medicalcare\\_dialysispatients.pdf](http://www.touseki-ikai.or.jp/htm/03_info/doc/20230922_Providing_medicalcare_dialysispatients.pdf)

## 臓器移植普及推進

### 「グリーンリボンキャンペーン」

10月16日(月)富山県移植推進財団が主催する標記キャンペーンに本会も協力し、富山駅南北自由通路にてブース出展(啓発パネルを展示など)したほか、通行の方へ臓器提供意思表示に関するチラシを配布しました。

また同日日没後、タワー111ビル、NHK富山放送局、高岡市民病院(10/11~10/18)では、グリーンライトアップも行われました。

このほか、10月の臓器移植普及推進月間中には、病院腎友会単位で公共施設にリーフレットを設置したり、県内のイベントに出展するなどの活動を行いました。



## 移植者懇談会

10月15日(日)富山市まちなかサロンで開催し、移植者とその家族など20名が参加しました。懇談会では、富山県移植推進財団の清水コーディネーターから、県内の最新の移植状況などを聴いた後、各テーブルに分かれて近況報告や情報交換をするなど交流を深めました。



## 今後の予定

- 全腎協シンポジウム 11/11~12 東京
- 糖尿病講演会 11/19 サンシップ
- 北越ブロック会議 11/25~26 新潟

## おくやみ

- 湊 久子 殿 真生会富山病院 享年74歳
  - 今井 隆志 殿 不二越病院 享年75歳
  - 飯田 一美 殿 元町内科医院 享年64歳
- 謹んでご冥福をお祈り致します

